

タイミングを逃さないで

今年の夏は、各地で最高気温が更新され、コロナ禍が続く中で感染症と熱中症に留意しながらの日々を送ってきました。しかし、感染症が怖いからといって何もしないのではなく、やり方を少し変えることで、できることがあることを楽しむ術を身につけることができたように思います。「細心の注意を払いながら、できることは大胆に」を合言葉に、みんなで頭をつき合わせて考えることで視点が変わり、いつもと違った楽しみ方を見つけられたように感じています。

今年は梅雨明けが遅く、短い夏でしたが、子どもたちは水の心地よさ、不思議さ、面白さを肌で感じながら、年齢ごとに、さまざまな発見を繰り返しながら、思いきり水あそびを楽しみました。

ある日の子どもたちの様子では、2歳児は絵の具のチューブを水の中につけて、チューブの中身を水に溶かすあそびに夢中になっていました。水の中でニュルニュルと出てくる絵の具の色の動きや、水の中で色が変化することが面白かったようで、何度も試していました。また、粉を使ってのあそびでは、粉が水と混じり合うことでサラサラの感触からベタベタ、ドロドロに変わっていく様子や、「次、こうやったらどうなるのかな」とその中に絵の具や土、さらに水などを加えながら変化する様子がおもしろいのか、いろいろ試していました。

幼児クラスの子どもたちに、収穫した野菜などを使って、野菜の浮き沈みの実験をした時のことです。子どもたちは透明なケースに水を入れ、野菜を入れ、浮くか沈むかを試し、「この野菜はどうか?」、「どうして浮かぶのかな?」と思考を深めたり、広げたりしながら水の特性に気づいたりする様子が見られました。その後、プールで遊ぶとき「先生たちも水の中に浮かぶかな?、みんなはどうかな?」ということになり、保育者も子どもたちと一緒に実際に「浮かぶ」ことを体感しました。子どもは、いろいろなことに興味をもち、周りの大人が促さなくても、確かめてみ

ようとチャレンジを繰り返します。その中で「できた」という達成感や、「やりたいと思ったことができる自分」を実感し、自己肯定感が育まれていきます。

「考える・試す」ことをタイミングよく楽しんで出来ることが子どもたちの育ちには必要なことだと思っところす。

また、乳児のお部屋では、0・1歳児が、好きなものに近づいたり、手を伸ばして触ったりしたくなるような環境を準備して、子どもたちがどんなふう遊ぶのかなと見守ってみました。レースのカーテンを張ると、それを見つけた1歳児さんが「いないいないばあ」を始めましたが、楽しかったのか指を1本立てながら、「もういっぱい」と要求し、繰り返し遊んでいました。保育者とのやり取りの楽しさや安心感があり、気持ちも満たされたからこそ、「もういっぱい」の反応があり、あそびが続いたのでしょうが、いつもの環境を少し変えることで、今までにはなかった空間が生まれ、そこで、友だちや保育者との新しいあそびがはじまりました。

時には見守り、時にはしっかりと語りかけたり、関わっていく中で子どもたちは認められ、自分に対する自己肯定感が生まれ、主体的に自分らしく育っていく力が身につけていきます。

子どもたちの育ちにとって、周りの大人の語りかけや関わりが大切です。忙しい日々の中でも、「ねえねえ、これみて!」の子どもの声を後回しにするのではなく、その時、その瞬間の子どもたちの思いにタイミングを逃さず向き合っていきます。

先日お知らせしましたが、10月から新園舎での生活が始まります。保護者の方や子どもたちにも長い間、ご不便をおかけしました。今月は2年間過ごした小学校での生活を振り返り、感謝の気持ちを表現しながら、子ども達と新園舎での生活をイメージしながら過ごしていきたいと思ひます。新園舎が子どもたちにとって安心できる居場所になるよう努めていきたいと思ひます。

園長

令和2年 9月園だより



小屋浦みみょう保育園

防災週間



9月1日は防災の日です。西日本豪雨災害から2年が経ちましたが、被害をの爪あととは未だに消えていません。あの日を忘れることはなく、防災への意識を高めることが命を守ることに繋がっていきます。防災用品などを用意することだけでなく、日頃から自分たちの住んでいる地域はどんな災害が予測されるのかなどを知っておくことや避難場所までの経路などについて家族で話しておくとういでしょう。

「できた」水と混ざる様子をじっと見えています



先生も水の中で浮かぶんだね



チャレンジ!! やってみよう浮かんだ?!

おもしろそうやってみたいな



「おもしろいね」



もうすぐ新園舎完成!!



きっずノートについて

毎月のお便りやお願いごと、日々の子どものあそびの写真やドキュメンテーションなどを「きっずノート」で配信させていただいています。

配信していない日もありますが毎日一度は「きっずノート」を開いてみていただきますようお願いいたします。

地域老人とのふれあい会 9月11日(金)



地域のお年寄りの方とのふれあい会では、保育園に来て、子どもたちと会えるのを楽しみにしてくださっています。子どもたちの笑顔と元気をお届けし、お年寄りからたくさんのお褒めやあたたかさをいただければと思います。

